

e-ビーフNEWS 北の牧場から

June 2022

月刊情報誌
No.102発行
特定NPO環境リサイクル肉牛協議会
〒080-0351
北海道河東郡喜望峯町字然別
北5線西25番地2
FAX 0155-40-7301

十勝のみどり

朝の寒さ、昼の暑さ 寒暖差が一段と大きいです。一気に夏まで進むのかなと思いきや10℃以下に逆戻りでストーブを点ける寒さに。また雨。春先の天気続きの干ばつ気味から一転雨続きの低温と変わりつつあります。雪解け時の干ばつ、そして初夏にかけての長雨低温がここ数年続いておりパターン化しつつあります。気象変動が実に迫っていますね。

畑では小麦が順調に伸び今や草丈が30cm超えの青々ふさふさしています。耕起した畑には、トウモロコシが芽を出しすくすく育っています。近くの町営牧場に、預託牛たちが飛び出してゆきました。下牧する秋までの期間、牧草をたらふく食べて健康な胎児を育て上げます。



活動のお知らせ

6/11(土) 第23回総会&飼養技術研修会 13:00~16:30

場所:新得町 北海道畜産試験場 1階講堂 ZOOM参加も可能

- ・e-びーふ牧場(北の牧場舎)の飼養・肉質分析…日本獣医生命科学大 動物栄養学教室 柴田昌宏教授
- ・黒毛和牛ハイモイスチャーシェルコーン給与法…畜産試験場 糟谷氏

11/10(木) 第19回資源循環型肉牛生産シンポジウム2022 13:00~ とかちプラザ2階 視聴覚室

NEWSばかり読み

- 4月和牛子牛相場5%安70万円 飼料高や枝肉軟調5/2:どこまで続く
- JA標茶 昆布混合の肥育飼料開発 メタンガス抑制5/3:効果確認
- オランダ施設メーカー 牛の尿だけ回収ロボ「カウトイレット」開発 アンモニア抑制5/4:これまたすごい
- 21年牛肉輸出 和牛生産の2割のロイン系5/5:これまたすごい
- 総務省 子供人口4年連続減5/5:無策
- 国産小麦に過剰感 輸入物高騰とのギャップ 5/6:消費キャンペーンと流通改善
- JA全農 畜舎貸借事業を本格化 就農規模拡大で投資負担減 5/7:入りやすく
- 米穀機構 コメ需給3ポイント上昇37に 外食回復 5/10:外食シェア大きい
- 道農政事務所 21年そば作付面積5%減 需給減5/10:変化
- JA全農 代替肉大豆ミートメーカーDAIZと業務提携5/11:幅広く
- 環境省 生産廃棄で排出されるCO2総量の商品表示普及へ 5/11:意識向上有効
- 22年度生乳 系統外出荷新たに2万7千t ミルクネット(釧路) MMJへ5/12:
- IEA22年度予測 世界で再エネ8%増 320ギガ5/12:しっかり進む
- Jパワー株主総会 欧州機関投資家から脱炭素要請5/12:見ているところは見ている
- 財務省 国際収支経常黒字22%減 貿易赤字続く5/14:基盤低下
- JA鹿兒島 ICT普及で和牛分娩間隔を1.1%向上401日 5/14:機械は使う

- 静岡大 微生物活性試薬で害虫抑制5/14:微生物の世界が重要
- 緑茶輸出が1-3月好調15%増 海外健康志向高まり 有機化推進方向 5/16:JAS有機有効性
- 農林水産省 国産粗飼料の広域流通の支援策 5/17:全体工程表が必要では
- 農研機構 豚熱の長距離伝播は「人要因」の可能性5/17:動けばうつる
- Alic調査 21年下期 国産牛の拡大 輸入牛肉の高騰で 5/18:生産限界
- 農林食品輸出促進法が成立 食品原料の国産比率調査5/19:実質は
- 農林水産省 21年リンゴミカン栽培面積最小に 需要高く不足感 5/20:担い手不足
- 農林水産省 AWF指針案提示 畜種ごとに国際規格を準用 5/20:現場から意見聞いて
- 貿易統計 食料品輸入額22%増 数量減価格高騰5/20:食糧安保
- 農地集約で地域計画を指定 利用者特定へ5/21:
- 加工食品の国産比率66% 25年で16%減 価格やロットが優先 5/23:こだわりも
- 農研機構 牛の画像から安産難産AI判定のシステム開発 5/23:映像柄選択される
- 世界ラニーニャ現象長期化で干ばつ深刻 穀物生産に大きく影響 5/26:取り組み課題大きく
- 21年総菜市場が3%回復 中食消費に変化 5/26:消費構造が日々変化
- 加工乳補助金が21年販売数量超過で10万t支給できず5/27:乳余り
- 文科省 学校給食の地産地消比率85%5/31:思ったより高い
- マレーシア 鶏肉輸出禁止 飼料高で国内流通を優先5/31:食糧安保

東京直近NEWS (5/29 Shi-REPORT)

ホルス

相場横ばいから上げ基調で推移。
慢性的な取り扱い減から定番販売先への供給が精一杯で新規での供給や追加対応等は非常に厳しい状況。
販売状況は切落し中心に赤身、バラ関係引合強く、ヒレは欠品。
ロースはタイミング次第、一部カタロースに余裕あるか。
この先、梅雨入り間近でイベントも少なく需要減時期も輸入牛の不足と高騰も続くことからどこまで引合続くか不透明。

経産牛

経産牛相場は横ばい状況。
切落し、赤身関係中心に引合強く、冷凍パーツも赤身、バラ、ロインと引合強く余裕無し。
冷凍関係は外食や加工スジ含めた原料使用で引合強く、市中在庫は欠品状況。特にロイン関係は完売しており全く余裕無し。
挽き材についても、定量販売は継続しており一部輸入物からの切り替えやスポット対応で国産の商流は増加基調か。
輸入牛の不足感とコスト増から国産への切り替え検討で問合せは増も、絶対量が賸えず国産への完全シフトは不可。

1. 畜産技術804号(2022.5)

技術情報(2) 不耕起播種技術を利用した飼料作物の省力多収栽培体系の導入と経営効果(吉川好文, 農研機構・九州農研セ)

九州南部(宮崎県、鹿児島県)での和牛子牛生産の課題の1つは飼料費削減で特に粗飼料の安定供給が重要です。ここでは多収栽培体系として不耕起3毛作体系の開発事例です。慣行の栽培体系は夏作、スーダングラス(7-8月播種、9-10月収穫)冬作、イタリアン・ライグラス(11-12月播種、4-5月収穫)ですが、多収体系では3毛作の体系でイタリアン・ライグラス(2月播種、5月収穫)スーダングラス(7月播種、9月収穫)エンバク(9月播種、12-1月収穫)の3毛作付けです。これにより慣行の2毛作より乾物収量は65%向上しました。不耕起栽培は耕起と整地を省き、不耕起播種機で播種・施肥・覆土・鎮圧が一度に実施できて除草作業を加えても省力のようです。

2. 北海道畜産草地学会報Vol10, (2022.3)

北海道十勝地方における黒毛和種繁殖雌牛の体型測定値の年次的推移(鈴木克弥他、帯畜大)

北海道十勝地方では凡そ2万頭の黒毛和種繁殖牛が飼育されておりこの地域の黒毛和種牛の80%を占めています。この地方では子牛生産が重要ですが、雌牛の繁殖能力が低下傾向にあると指摘されています。全国和牛

登録協会による14ヵ月から30ヵ月齢までに行われる登録審査時に測定される体型形質は繁殖能力と相関関係があることが知られています。十勝地方の黒毛和種繁殖雌牛の体型測定値(登録点数、体高、胸囲、胸深、尻長、寛幅)81,528頭のデータから影響要因と約40年間の年次の推移を調査しました。体高は全期間を通じて121cmから127cm迄緩やかに増加しました。胸深、尻長、寛幅は2007年以降増加傾向が見られました

3. 2021年度版農業白書(2022.5.28.)

1) 黒毛和種雄牛の精液性状形質における若齢時および成熟時の遺伝率およびそれら間の遺伝相関(安達久晃他、帯畜大)

2021年度の日本の食料・農業・農村の動向について政府が閣議決定した農業白書では、新型コロナの感染拡大とロシアによるウクライナ侵攻で食料安定供給が懸念されることを踏まえ、食料輸入先の多角化・食料自給率の向上が急務としています。2021年の農産物輸入額は7兆3,880億円に上り、主に米国と中国からです。食料自給率は2018年から37%で変わらずですが、目標は2030年度までに45%としています。IT技術を活かしたスマート農業の推進が今後の課題のようです。最近の国内農業は担い手の高齢化とともに米中心から野菜や畜産が主力に変わりました。

資源循環型肉牛生産シンポジウム 2021

話題提供2.(流通関係)「消費者目線で持続可能な食料生産システムを考える」5回シリーズ①回
生活協同組合連合会 コープ自然派事業連合 商品部統括マネージャー 前田 陽一氏

第18回資源循環型肉牛生産シンポジウム2021

(話題提供2)
消費者目線で持続可能な食料生産システムを考える

コープ自然派事業連合
商品部統括M 前田 陽一
<https://www.shinonaka.jp/>
2021/10/28

コープ自然派

コープ自然派・事業概要

2020年度実績
総供給高 238.2億(前年比126.5%)
総組合員数 172,083名(前年比109.3%)

活動エリア
関西・四国10府県

会員生協
コープ自然派しごと
コープ自然派おさか
コープ自然派兵庫
コープ自然派奈良
コープ自然派京都

コープ自然派

コープ自然派のあゆみ

創設期 前身は主婦主体の共同購入会

- 1970年代 高度経済成長(1955年〜70年代初頭)で、食の安全や自然環境の悪化朝日新聞に有吉佐和子著「複合汚染」連載
- 1970年代後半〜 関西・四国各地で、安全な食べものを求める消費者運動おこるよつ東牛乳関西共同購入会が発足(1975)低温殺菌牛乳、環境問題(水保、原発)との対峙

無農薬野菜を生かすには産地が必須条件(セキヤ野菜の高品質も消費者も年々)

コープ自然派

コープ自然派のあゆみ

再編期 共同購入会から生協へ

- 1990年代〜 組織運営や経営体制の問題が顕著⇒良民的運営(生協)へ81年(ふれあいコープとくま)、93(オリーブコープ/香川)、95年(高松こどもコープ)、00年(ピュアコープ/大宮)、00年(コープ自然派えひめ) 設立兵庫、奈良、京都でも生協設立準備会として事業。四国・関西の生協があつち、コープ自然派事業連合設立。02年(コープ自然派兵庫、奈良)、07年(京都)

発展期 事業の一体的運営へ

- 2002年〜 事業の一体化・統合をすすめる。システム・サービス向上へ。02年(オンライン注文)、07年(配送子会社、コールセンター設置)⇒連合会は政策立案/環境整備、単協は組合員拡大と活動に集中。事業伸長につながる。
- 2008年 連合中期計画策定。供給高200億円を目標。

コープ自然派

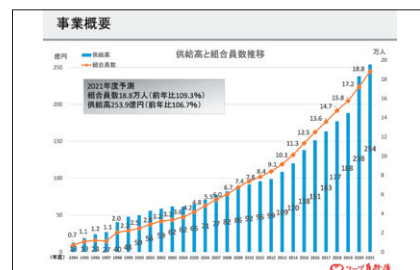
コープ自然派のあゆみ

発展期 協同組合や地域との連携

- 2010年代〜現在「国産派宣言」から、単に国産でない国産オーガニックを推進。さらに「誰かが有機農産物を食べられる社会」をめざす。14年(ハート工場開設)⇒国産小麦、米粉、さらに国産有機小麦の拡大15年(国産コープ食材設立)⇒ミールキット・産直野菜利用、無添加加工開発。16年(国産コープ食材設立)⇒産直強化、有機の学校、有機農業技術確立

※バリエーション、コープ食材は、中部地方の「アイチョイス事業連合」と共同事業
※コープ有機は、アイチョイス事業連合と、関東のこども生協との共同事業
※米の消費減少、離農拡大⇒JA系くま、JAたじまとの協同
横河⇒省農薬(ネオニコチノイド)⇒無農薬PJ開始。
※国産有機拡大⇒輸入原料に転じる小麦・大豆の国内有機産地拡大へ

コープ自然派



事業概要

事業区分	事業名	事業内容	共同購入会										共同購入会	共同購入会
			2020年度実績	2019年度実績	2018年度実績	2017年度実績	2016年度実績	2015年度実績	2014年度実績	2013年度実績	2012年度実績	2011年度実績		
共同購入会	共同購入会	共同購入会	238.2	212.1	198.5	185.3	172.4	160.1	148.2	136.5	125.1	114.2	103.8	93.5
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	158,912	145,741	132,570	119,400	106,230	93,060	79,890	66,720	53,550	40,380	27,210
共同購入会	共同購入会	共同購入会	172,083	1										

基本スローガン「国産派宣言」

- 日本は森・川・海という豊かな自然環境を持ち、森から供給されるミナラルは流域の農業や水産業を活性化します。
- 日本の食文化は自然環境を土台とした地域の食材によって成立・発展してきました。そして「和食」は世界遺産に指定され、最も優れた食べ方として評価されています。
- コープ自然派は、日本の農業を守り、食料自給率を向上するために、BLOF理論に基づく「高品質・多収性」有機農業を採用しました。
- 環境創造(田んぼの生きもの調査)や環境保全(PJ)(冬たんぼ)の取組など、有機農業は地域の生物多様性保全に貢献しています。
- 森のミナラルは炭化により植物によって吸収されやすいものになります。また有機農業は炭化を田畑で再現する農業で、その技術の基となるのがBLOF(生態系調和型農業)理論となります。

コープ自然派

- 10の基本政策**
- (1) 田んぼの生きもの調査米
 - (2) 環境創造米の取組
 - (3) 有機農業の推進
 - (4) 国産供給飼料向上型牛乳の取組
 - (5) 飼料米の給付
 - (6) 食料セット(ミールキット)の推進(産直野菜の活用)
 - (7) 自然派Styleの拡大(国産派宣言の実践)
 - (8) 遺伝子組み換え食品、ゲノム編集食品反対
 - (9) アニマルウェルフェアの取組
 - (10) コウノトリ育む米PJ開発(国産小麦、米粉利用拡大)
- コープ自然派**

転載・再利用は固くお断りします